

広報

毎月15日発行

すもと

No.500

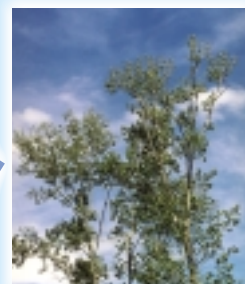
2002 (平成14年)
8

平成14年8月15日発行 編集・発行/洲本市役所企画部情報課 〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号 ☎0799-22-3321

人口 41,918人 男 19,985人 女 21,933人 16,317世帯 (8月1日現在)

<http://www.city.sumoto.hyogo.jp>

500号記念特集
広報すもと



広報 **すもと** 500号

広報すもとは、
ふるさと賛歌や
働くひとの真剣な顔
街の移り変わりや
子供たちの笑顔を掲載し続けて
500号を迎えました
これからも市民の皆さんと
市役所をつなぐパイプ役として、

皆さんに愛される

広報紙を発行していきます

四十一年前に生まれた洲本市の広報紙
が、今回五百号を迎えました。時代の
流れとともに街が変貌するなか、広報
紙も形を変えてきました。各号で紹介
した情報は、そのまま市の歴史といえ
ます。
広報五百号のあゆみとともに、市のあ
ゆみを紹介します。

広報紙はまちを映す鏡



日本広報協会 編集部
中城貴之さん

私が所属する日本広報協会には毎月、全国から二千五百あまりの広報紙が送られてきます。その一つ一つを拝見していても感じるのには、一つとして同じ表情をもった広報紙はないということだと思います。それぞれが、それぞれの「顔」をもって、その個人的な表情はいつか

創刊500号に寄せて



神戸新聞淡路総局
青戸勝俊さん

「えっ！五百号ですか？月刊です？」
この原稿依頼を頂いたとき、思わず職員の方に聞き返してしまった。毎号拝見しながら、そんなにも歴史ある広報紙とは知らなかったのだ。恥ずかしい限りである。
だが、漠然と「新しい」と感じていたのにも、少しは訳がありそうだ。
私が洲本に来るまで抱いてい

こから生まれてくるのか、きつと、そのまちが昔からもっている風土であったり、実際に広報紙をつくる人の思いであったり、そこに描かれている住民の様々な姿であったり、広報紙はいわば、その地域を映す鏡のような存在です。八月号で五百号を迎えた『広報すもと』は、これまで五百通りの地域の姿を描いてきました。そしてこれからも、その個性を大切にしながら、洲本の未来を描いていってほしいと思います。

た自治体広報紙のイメージといえば、言葉は悪いが、「あか抜けない」「写真がイマイチ」「字が多すぎる」「つまるところ「読みにくい」。

ところが、この「広報すもと」は、多くの紙媒体を見てきた私の目にも実に読みやすく、同じく紙面づくりに携わる者としてハツとさせられることも多い。歴史にあぐらをかかず、日々取材と研究を怠らない担当者の努力のたまものだろう。

どうかこれからも、「読みよい紙面」を模索し続けながら、新たな歴史を刻んでいただきたい。

昭和

〈広報すもと・500号のあゆみ〉



市政月報第1号

昭和十五年

〈洲本市のあゆみ〉

二十五年	八月	広報「市政月報」発刊(タブロイド版) 市公債第一回償還番号など掲載 洲浜中学校、中学野球大会で、全国制覇歓迎大会の記事	二十五年	八月	自治体警察、消防が発足 第一回島まつり開催
二十六年	九月	ジェーン台風の被害と対策 引揚者住宅工事着手、7戸・工費六十三万七千円	二十六年	五月	三熊山・紀淡海峡 国立公園区域に指定
二十六年	十月	総司令部(アメリカ力進駐軍)資源局 ブラッシュ氏来市し、市の水脈状況調査 一般会計歳入歳出予算記事 総額一億七百万六千八百三十円	二十六年	三月	天皇陛下、淡路へ巡幸
二十六年	十二月	第一回市民体育祭実施の予告	二十六年	一月	第一回成人式
二十七年	一月	供米地区別割当を発表、全市合計一万三千四百二俵	二十七年	十一月	市福祉事務所開設
二十七年	一月		二十七年	七月	住民登録事務開始(住民登録法施行)
二十七年	一月		二十七年	四月	洲本市教育委員会発足
二十七年	一月		二十八年	十一月	洲本高校、春の全国選抜野球大会で優勝
二十七年	一月		二十九年	四月	明石と鳴門にフェリーボート就航
二十七年	一月		二十九年	七月	兵庫県洲本警察署設置
二十七年	一月		三十年	三月	津名郡由良町・中川原村・安平村、洲本市に編入合併



●平成 5年1月号(385号)
掲載記事
 新春トーク、消防出初式など
この年の主な出来事・話題
 細川連立政権



●昭和62年1月号(313号)
掲載記事
 潮橋工事の着手、淡路駅伝お知らせなど
この年の主な出来事・話題
 国鉄民営化、古いブーム、サラダ記念日



●昭和48年4月号(148号)
掲載記事
 市民球場の観覧席新設、水道料金改定など
この年の主な出来事・話題
 オイルショック、モノ不足・買いだめ、デジタル時計発売、省エネ



●昭和47年4月号(136号)
掲載記事
 昭和47年度予算のゆくえ、老人医療費の無料制度など
この年の主な出来事・話題
 パンダブーム、日中国交正常化、沖縄返還

8月	6月	五十二年	6月	五十一年	2月	五十年	9月	四十九年	9月	4月	四十八年	12月	4月	四十七年	12月	四十六年	10月	8月	四十五年	4月	2月	四十四年	6月	四十三年	5月	3月	四十二年		
三熊山に園地完成 広報すもと二百号発行	三熊山に園地完成	ふるさと賛歌の掲載を始める	市制三十五周年特集号発行	市制三十五周年特集号発行	市制三十五周年特集号発行	市制三十五周年特集号発行	プライバシー保護のため、戸籍の公開を制限	武山遺跡発掘調査終わる	広報すもと題字変更	皇太子殿下・美智子妃殿下、市民会館へ	広報すもと題字変更	ジェット機の公害調査、安乎町で七三ホーン	市制三十周年特集号発行	広報すもと題字変更	消防署に救急車を設置 広報すもと百号発行	異動届など、窓口事務を一本化	大浜海岸など七か所が景観光百選に選ばれる	モンキーセンター開園	初めての「建国記念日」に曲田山で 国旗掲揚式	初めでの「建国記念日」に曲田山で 国旗掲揚式									
5月	3月	五十二年	2月	五十一年	5月	五十年	10月	7月	6月	四十九年	9月	1月	10月	8月	四十七年	10月	12月	10月	4月	3月	2月	四十五年	11月	四十四年	10月	四十三年	12月	四十二年	
名誉市民に村上清氏 三熊山いこいが丘公園完成	名誉市民に村上清氏	第一回技能功労者を表彰	粗大ゴミ処理場、操業開始	粗大ゴミ処理場、操業開始	粗大ゴミ処理場、操業開始	古茂江埋め立て工事、完成 老人いこいの家「山手荘」竣工 洲本市史、刊行	淡路広域消防事務組合を設立 ごみ焼却施設「やまなみ苑」完成	淡路広域行政事務組合発足	佐野豊氏、市長に就任	市民体育館竣工	市基本構想を策定	市旗を制定 勤労青少年体育センター竣工	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市基本構想を策定	市営野球場開場

特集あれこれ

市の課題や時の話題などさまざまな特集記事にも取り組んできました。



●平成2年1月号(349号)

市制施行50周年特集として、市制施行時の街の写真や
主な出来事の写真掲載
この年の主な出来事・話題
パブル崩壊、おやじギャル



●昭和52年8月号(200号)

発行200号を記念して、広報の記事から200号のあゆみを紹介
この年の主な出来事・話題
平均寿命が世界1に(男72・69歳、女77・95歳)、
トンネル不況



●平成3年11月号(000号)

24時間、休みなく街は活動し続けています。洲本市の1時間
ごとの姿を紹介しています。
この年の主な出来事・話題
湾岸戦争、チャパツ



●昭和61年2月号(302号)

昭和28年以来33年ぶりとなった洲本高校野球部の選抜
大会出場を特集しています。
この年の主な出来事・話題
チェルノブイリ事故、テレクラ

昭和		昭和	
五十二年	五十四年	五十四年	五十三年
5月	3月	12月	9月
市民球場にスコアボード完成	「歴史とロマンと渦潮の島」淡路島の新しいキャッチフレーズ決まる 市の木・花の募集	淡路縦貫道起工 県立淡路勤労センター完成 第一回洲本市民の警察官賞表彰式 本町六丁目で大火発生	淡路縦貫道起工 県立淡路勤労センター完成 第一回洲本市民の警察官賞表彰式 本町六丁目で大火発生
5十三年	五十五年	五十五年	五十六年
2月	10月	2月	3月
市制施行四十周年記念号発行	市制施行四十周年記念号発行	市制四十周年記念映画「暁の譜」を製作 市の木に「松」、市の花に「水仙」を決定 保健センター、南庁舎完成	市制四十周年記念映画「暁の譜」を製作 市の木に「松」、市の花に「水仙」を決定 保健センター、南庁舎完成
五十六年	五十七年	五十七年	五十八年
9月	3月	4月	6月
先山山頂まで道路舗装が完成	ふるさとの自然掲載始まる わが家のホープ掲載始まる	柏原山林道完成 休日応急診療所開設	中浜地区公有水面埋め立て事業起工 淡路文化史料館開設 名誉市民に直原玉青氏
五十七年	五十八年	五十八年	五十九年
7月	3月	7月	3月
洲本市民とNHKの広場開催案内	洲本市民とNHKの広場開催案内	由良天川第二ダム竣工 「洲本城跡」を市史跡指定 「金天閣」を市文化財指定	「金天閣」が県文化財に指定 谷安司氏が市長に就任
五十八年	五十九年	五十九年	六十年
9月	8月	8月	3月
洲本市民とNHKの広場開催案内	洲本市民とNHKの広場開催案内	洲本市民とNHKの広場開催案内	洲本市民とNHKの広場開催案内
六十年	六十一年	六十一年	六十一年
1月	11月	11月	3月
淡路縦貫道をまたぐ跨道橋が相次ぎ完成 市制施行四十五周年記念特集号発行 昔と今、連載開始 広報すもと三百号発行	淡路縦貫道をまたぐ跨道橋が相次ぎ完成 市制施行四十五周年記念特集号発行 昔と今、連載開始 広報すもと三百号発行	淡路縦貫道をまたぐ跨道橋が相次ぎ完成 市制施行四十五周年記念特集号発行 昔と今、連載開始 広報すもと三百号発行	淡路縦貫道をまたぐ跨道橋が相次ぎ完成 市制施行四十五周年記念特集号発行 昔と今、連載開始 広報すもと三百号発行
六十一年	六十一年	六十一年	六十一年
4月	3月	3月	3月
しんさつしつ、連載開始	しんさつしつ、連載開始	しんさつしつ、連載開始	しんさつしつ、連載開始

〈広報すもと・500号のあゆみ〉

〈洲本市のあゆみ〉

街の歴史や文化の保存の役割を



山本 弘さん
(山手)

広報すもと五百号、おめでと
うございます。一口に五百号と
いっても、四十年以上の歳月を
要した事になります。私はなん
でも収集癖があり、広報も発刊
当時から保存していました。紙質、
紙面の大きさ、当用漢字や仮名
遣いなど、時代の流れが浮きぼ
りにされています。「わが家の
ホープ」欄では、毎回、元気な
親子の写真と名前が掲載されて
いますが、昔なら男の子は 夫、

女の子なら 子といった名前
は姿を消し、英語のような名前
が多いのには驚きます。これも
時代の移り変わりですね。
広報の役割は、現在の情報を
伝えるのと同時に、時代時代の
風景や出来事などを保存するこ
ともあると思います。古い歴
史と伝統のある我が洲本市に多
くの資料を残されるようお願い
します。

(山本さんは、保存していた二
十七年分の広報を昨年、市に寄
贈していただきました)



片山早苗さん
(桑間)

広報すもとは読みやすく、毎
月一回楽しみながら市の情報把
握に努めています。

広報紙の良いところは、読み
返すことができることだと思ひ
ます。献血や住民検診の日程を

調べたり、気になる情報など、
文書で再確認できたりするのが
便利です。

今の子供たちは、物質的には
恵まれた社会を生きていますが、
反面、精神的には大変不安定な
時代であると思います。広報紙
は四十年以上もの歴史があります。
私たちが生きてきた時代を伝え

いつも楽しく見えています

〈広報すもと・500号のあゆみ〉

平成	六年	四月 10月
七年	二月	
八年	六月 七月	
九年	五月 七月	
十年	七月	

平成	六年	四月 10月	広報すもと四百号発行 湧水特集
七年	二月		湧水特集の組み写真が、県広報コンクールで特賞、全国コンクールで二席に入賞
八年	六月 七月		ケーブルテレビのお知らせ開始 特集「いわた通り、湾岸道路 ぶらり散歩」で、県市町村振興協会まちづくり賞を受賞
九年	五月 七月		教育ひろば連載開始 洲本市ズームアップの一般販売
十年	七月		トライ・やるウィーク特集

〈洲本市のあゆみ〉

平成	五年	九月 11月
六年	七月	
七年	九月 10月	
八年	三月 四月	
九年	一月 11月	
十年	八月 三月 四月	
十一年	五月 四月	

平成	五年	九月 11月	公共下水道供用開始(島内初) 紀淡連絡道路実現淡路期成同盟会設立
六年	七月		由良研究交流センター開設 指定ゴミ袋でのゴミ収集開始 市情報交流センター完成 関西国際空港が開港 シンボルロード開通 由良大橋開通
七年	九月 10月		阪神・淡路大震災発生 ミュージアムパーク・アルファピアオープン 市制五十五周年記念式典開催
八年	三月 四月		「洲本城跡」が県指定文化財に リサイクルセンター「みつあい館」オープン 湾岸道路が開通 シンボルロードの愛称が「いわた通り」に 炬口海水浴場が完成 淡路「こちそう館」御食国「オープン
九年	一月 11月		災害対応総合情報ネットワークシステムが完成 成ヶ島への渡船が就航 曲田山公園が完成 CATV試験放送開始 「神戸・洲本・徳島」都市交流懇話会を設置(災害相互応援協定締結)
十年	八月 三月 四月		明石海峡大橋開通 高速バス運行開始 城戸アグリ公園オープン 国道洲本バイパス、納々大野間開通
十一年	五月 四月		

ると同時に、若い皆さんに、これからの時代をどう生きるか、といった夢や目標を持てる情報らしいと思います。

「広報すもと」のこれから



洲本市長
中川 啓一

広報すもとは、市の情報や街の話、市民の笑顔を一つひとつ積み上げて、今回五百号を迎えることができました。

最近、ケーブルテレビやインターネットなど新しい情報媒体が普及し、人気を得ています。しかし、広報紙には、紙媒体の

持つ記録性やぬくもりといった良いところがあります。今後は、それぞれの特徴を生かして情報をトータルで発信し、切大と考えます。

これからも市民の皆さんの知りたい情報、役に立つ情報の掲載に心がけ、市民の皆さんに愛される広報をお届けできるよう努力していきます。



十一年	2月	地域振興券交付のお知らせ 市総合基本計画概要を掲載
十二年	2月	表紙に洲本の雪景色(4年ぶりの積雪)
	4月	CATVインターネットの参加者募集記事
十三年	3月	パールライン就航お知らせ
	6月	「お登勢」の街すもとを特集
十四年	8月	広報すもと五百号発行
十一年	9月	新図書館オープン
	10月	「洲本城跡」国の史跡指定に
	3月	由良港臨港道路開通
	4月	由良総合センターオープン
		洲本バスセンター完成
		エトワール生石完成
	8月	淡路島テレビジョン開局
	12月	ISO9002取得
		本土導水開始
		塩屋一・二号線開通
十一年	2月	市制六十周年記念式典開催
	3月	淡路花博ジャパンフロア開幕 (9月閉幕)
		健康福祉館オープン
		全島で「ごみのポイ捨て等防止条例」施行
		国道洲本バイパス(宇山〜大野間)開通
		ハワイ郡と姉妹都市提携締結
十三年	11月	洲本パールライン(洲本〜関空航路)開設
	4月	市民広場オープン
	5月	加茂中央線が開通
十四年	2月	洲本市民工房オープン
	3月	「洲本市・津名町・五色町合併協議会」設立(四月から一宮町の加入)
	5月	ウオーキングトレイルコース策定
		上庚申橋が完成
	5月	「お登勢」の銅像完成

「洲本市ズームアップ」(上)や「広報縮刷版」は有料で販売しています。

議長に柳雅文氏 副議長に谷文雅氏

監査委員に島田暁氏

洲本市議会

新しい委員会構成が決まりました

臨時市議会が、七月二十六日開催され、水道事業会計の補正予算などの議案が原案どおり可決されました。また、正副議長選挙などが行われ、議長に柳雅文氏、副議長に谷文雅氏、議会選出の監査委員に島田暁氏が選出されました。

今議会で決まった委員会などの委員構成は次のとおりです。()は委員長、は副委員長(敬称略)

総務常任委員会

和田正昭 山本義孝
生田進三 望月慶子
森 康行 島田 暁
片岡 格 上田淳一郎

教育民生常任委員会

名田英樹 碓口千恵美
小松 茂 高田隆安
田村昭治 浜端嘉和
谷 文雅

産業建設常任委員会

戸田公三 小川英一

議会運営委員会

上田淳一郎 高田隆安
小川英一 望月慶子
森 康行 地村耕一良
奥井正展 浜端嘉和

市町合併研究特別委員会

小松 茂 森 康行
和田正昭 小川英一

広域交通検討特別委員会

山本義孝 碓口千恵美
戸田公三 名田英樹
生田進三 片岡 格
田村昭治 浜端嘉和

就任ごあいさつ



議長 柳 雅文



副議長 谷 文雅

七月二十六日に開催されました臨時市議会におきまして、私どもが議員各位のご推挙により、栄誉ある洲本市議会議長並びに副議長の要職に就かせていただくこと

となりまして。誠に光栄に存じ、同時にその職責の重大さを痛感しているところであります。さて現在、行政合併が全島住民の耳目を集めていると

です。

今後、本市においても津名町、五色町、一宮町との法定合併協議会の中で、市民福祉のため、また地方分権社会における行政といったことに主眼を置いた議論がなされることと存じます。

このように、大きな変革についての議論がされている時期にあり、このことをはじめとして、市政各般にわたる市民の皆様方のご意見やご要望も多様であると存じます。

今後とも市民の皆様方の

お声を真摯に受け止め、市民福祉の向上と洲本市政の進展並びに円滑な議会運営に微力ながらも尽くしてまいりたいと決意し、愛すべき郷土の創造、活力の溢れる地域の構築に貢献できればと考えているところでございます。

市民の皆様方には、議会活動により一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますが、就任のごあいさつとさせていただきます。



淡陽信用組合

理事長 藤 勝

本店 / 洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)
店舗 淡路地域18カ店 阪神地域4カ店 播磨地域7カ店

広告

守ります

私の命・あなたの命

心肺蘇生講習会

青雲中学校
1年生

人工呼吸が二回、
ちゅんと息
入ってるやるか？

～受講しての感想～

昨年海に泳ぎに行った時、さっきまで
元気に走っていた男の子が溺れてしま
いました。海の家の人の子心肺蘇生法で助か
りましたが、もしも知っている人がいなか
らば亡くなっていたかもしれないと思うと寒
気がします。今回教えていただいたことは、必
ずどこかで役に立つと思います。消防署
の皆さん、ありがとうございました。

七月五日、八日、淡路
広域消防から六人にお越
しいいただき、「命の大
切さを学ぼう」と題し
て、心肺蘇生法の実
習を行いました。また、
それに先立ち、消防
士の仕事内容もわか
がい、夏休みを前にし
て、水や火の事故のな
いよう心を新たにしま
した。

落ち着いて、落ち着いて

大丈夫ですか？
だれか救急車
呼んで！

気道確保

鼻をつまんでつと、

心臓マッサージ
一、二、三、…十五。

心臓つて
どこらへんに
あるんやろ？

話をつかがって、
救急救命士に
なりたいたいと
思ってたんだ！

あなたは
愛する家族の命を
救えますか？

完全学校週5日制になりました

アンケート結果より抜粋

4月より公立の小中学校と幼稚園では完全学校週5日制が実施され、土曜日が休みとなりました。改訂された学習指導要領に基づいて新しい教育が展開され、基礎基本の定着と自ら学び自ら考える力の育成を図っています。各学校では読書の時間を増やしたり、総合的な学習の時間に特色ある活動を取り入れるなど授業に工夫を凝らしています。そこで新しい教育がスタートし、学校がどのように変化しているのかアンケートをとりました。その概要は次のとおりです。

- ◎土曜が休みになったが過ごし方はあまり変わっていない。
- ◎総合的な学習の時間はとても楽しみで面白い。
- ◎気分的にゆったりできるようになったので、友達ともっと遊びたい。
- ◎少人数によるきめ細やかな授業が展開された。

など

一方、保護者の中には、子どもたちの「生活の乱れ」や「学力低下」を不安視する切実な声もあります。教育制度と内容が大きく変わり、まだまだ課題が多くありますが、学校・家庭・地域社会がより一層連携しながら新しい教育の創造に努めたいと思います。

Q、月曜から金曜までの時間割になってどう思いますか？

- A 土曜日が休みなのでこれでいい
- C どちらでもよい
- B いままでのほうがよかったかな
- D その他

	A	B	C	D
小学生	52.2%	20.0%	23.9%	3.9%
中学生	58.4	13.1	25.4	3.1



光の街・洲本 シーサイドTwinkle フェスタ2002スペシャルDayが開催



「シーサイドTwinkle フェスタ2002スペシャルDay」が、7月27日洲本港ポートターミナルビル周辺で開催されました。この催しは「光の街・洲本 サマーイルミネーション」（7月24日から8月18日まで）の一環として洲本商工会議所青年部、女性会などにより開催されたもので、バザールやフリーマーケット、ウナギのつかみ捕りそしてプロ歌手によるコンサートなどに、訪れた人たちは暑さを忘れて楽しんでいました。

夏越し祭で 厄払い



前厄の男衆の担ぐ御輿に水をかける夏越し祭が、7月31日由良で行われました。一行は湊神社を出発し、「ちょうさじゃ、ちょうさじゃ」の掛け声と共に海まで練り歩くあいだに、沿道の人たちがバケツやホースでさかんに水をかけ、ケガレを払いました。

兵庫県淡路地区消防大会・消防操法大会が開催されました



兵庫県淡路地区消防大会、兵庫県淡路地区消防操法大会が、7月21日に三原川河川公園多目的広場で開催されました。洲本第二小学校少年消防クラブ（写真左）が知事表彰状を、また洲本市消防団、竹口弘之副団長の妻てる子さんが兵庫県消防協会長感謝状を受けました。

守ろう私たちの財産 成ヶ島の貴重な自然



「エトワール生石・ハマボウ見学会」が7月20日、成ヶ島とエトワール生石で開催されました。ハマボウは兵庫県のレッドデータブックでAランク（絶滅危ぐ種）に指定されているハイビスカスに似た花を咲かす落葉低木です。参加者は、受付でゴミ袋をもらい成ヶ島に流れ着いたゴミを拾いながら、ハマボウなど成ヶ島の貴重な動植物を見学しました。また、エトワール生石でもイベントが開催され、トコロテンの無料試食や由良漁協婦人部や御食国の出店などに、大勢の人で賑わいました。（写真下は一時見られなくなっていたハクセンシオマネキ）



安乎中学校で卓球教室



全日本大会でも優勝経験のある謝向斌さんらを講師に招いて、7月20日安乎中学校で、卓球教室が開かれました。この教室は、安乎地区と津名町大町地区の2つのスポーツクラブ21が共同で主催したもので、参加した安乎中学校と津名中学校の卓球部員たちは、真剣に講師の指導を受けていました。

大野ふれあいクラブ開設



介護予防施設「大野陽だまり館」で、放課後、昼間保護者のいない家庭の小学生児童（1～3年生）を預かる「大野ふれあいクラブ」が、7月18日から始まりました。火曜日から金曜日までの放課後から午後5時半まで、夏休みは1時から子供たちが集まってきます。当初定員は15人としていましたが、応募が多く現在は21人が登録、県の「緊急雇用創出事業」を活用して採用した保育士が、子供たちのお世話をしています。

各国の農業技術者が大城池を視察



平成14年度JICA（国際協力事業団）の「畑地帯農業管理コース」プログラムで、7月29日ブータンやガーナなど9か国10人の研修生が、鮎屋の大城池の視察に訪れました。このプログラムは、開発途上国の農業技術指導の中心となる人たちの育成を目的としており、研修生たちは自国の農業事情との違いや大城池の原理などに熱心に耳を傾けていました。

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

会長 瀧川 福市
理事長 瀧川 好美

本店 洲本市宇山
店舗 島内 20店
神戸市 5店
明石市 1店
西宮市 1店

広告



写真の人に出会ったら、
広報にのっていたねと、
ひと声かけてね。



三木内科医院
三木 隆彦 医師

不整脈について

心臓は一分間におよそ五十〜八十回、一日にすると約十萬回、規則正しく拍動しています。不整脈とは、文字通り、この心臓の拍動が不整になる病気です。すなわち、拍動のリズムが乱れたり、急に早くなったり遅くなったり、休んだりすることを言います。

といったものです。不整脈の種類によっては、意識が遠くなったり、突然気を失って命にかかわることもあります。また全く症状がなく健康診断などにて初めて指摘されることもよくあります。

不整脈の大部分は心配のいらぬことが多いのですが、中には突然死を招くようなものや、心臓のほかの病気（心筋梗塞、狭心症、弁膜症、心筋症など）が隠れていることもあります。また、自覚症状の強さと危険度は必ずしも一致しません。ですから一度は医師の診察を受け検査を受けておくことが必要です。検査では、不整脈の種類、程度を評価し、背後に心臓の病気が隠れていないかどうかを調べます。

治療としては、薬を使わずに様子を見るだけでよい場合、内服薬を必要とする場合、ペースメーカーという小さな機械を身体に埋込む手術をする場合、心臓の中の異常な場所を電気で焼き切る手術が必要な場合などがあります。いずれにしても、まず日常生活の改善が大切です。不規則な生活、睡眠不足、過労、ストレス、過量の飲酒、喫煙、カフェインの取り過ぎは、不整脈の引き金増悪につながりますので、これらを出来るだけ改善するようにしてください。

このコーナーは、洲本市医師会、洲本市歯科医師会の協力により連載しています。

募集



英会話スクール

参加者

洲本市国際交流協会では、英会話スクールを開催します。市民の皆さんの参加を歓迎いたします。

とき 九月から十二月までの第一・三木曜日を基本に七回、各回午後七時〜八時半
ところ 洲本市民会館
内容 外国人講師と受講生とのフリートーク
対象 十八歳以上の社

会人

受講料 一般六千円、協会員五千円
申し込みなど詳しくは、

同協会事務局（市役所企画部企画課内 ☎ 22・3321 内線 228）へ。

はたらく人の
絵画コンクール
作品

洲本商工会議所青年部では、設立二十五周年を記念して「はたらく人の絵画コンクール」を実施します。優秀作品は、二十五周年記念式典で表彰します。テーマ はたらく人・仕

事・将来の夢（なりたい職業）

サイズ 七十センチ×七十センチ以内（画材は問わず）
締切り 九月三日
応募方法など詳しくは、

洲本商工会議所青年部（☎ 22・2571）へ。

私のアイデア貯金箱
国際ボランティア作文

郵政事業庁では、「私のアイデア貯金箱」と「国際ボランティア作文」を募集しています。
募集作品 ①私のアイデア貯金箱 ②国際ボランティア作文

第33回

神戸大学公開講座
ひょうご講座

とき 九月七日〜十月十二日の毎週土曜
ところ 神戸大学農学部
受講料 七千八百円
申し込みなど詳しくは、
同大学総務部総務課（☎ 078・803・5022）へ。



牧 祐吾くん、尚吾くん

(平成13年4月25日生まれ) (金屋)

2人仲良く元気でいてネ。母：由紀さん

下水道週間 9月4日～10日

下水道 きれいな水へのかえりみち



みんなで行こうよ！ 下水道施設見学会

下水道マスコットキャラクター
スイスイ

とき 9月8日(日)、午前10時～午後4時
ところ 洲本環境センター「すいせん苑」
(塩屋1 1 4 駐車場あり)

詳しくは、市役所都市整備部下水道課 (☎22・3321内線335、336) へ。

今月の納税

市民税県民税 (普通徴収)	第2期
国民健康保険税	第2期
介護保険料 (普通徴収)	第2期
個人事業税 (県税)	第1期
納期	9月2日(月)

納税は、便利な口座振替をご利用ください。

市役所総務部税務課・兵庫県淡路県民局 (洲本県税事務所)

情報 広

要約筆記奉仕員 養成講座受講生

一般的には、耳の聞こえない人は「手話」がコミュニケーションの方法だと考えられていますが、人生の途中で聞こえなくなったり、高齢で聞こえなくなったりには、手話はほとんど覚えられません。要約筆記とはこれらの人に書いて伝える筆記通訳のことです。

とき 九月三日(十一月五日の毎週火曜日、午前十時～正午(全十回))
ところ 津名町しづのおだまき館

自衛官

募集人員 十五人
受講料 テキスト代ほか二千五百円
締切り 八月二十六日(月)
申し込みなど詳しくは、
洲本市健康福祉館内淡路聴覚障害者センター(☎24・3850)へ。

種目 ①防衛大学校(推薦)②防衛大学校(一般)③防衛医科大学校④看護学生
身分 特別職国家公務員
応募資格 ①②③高卒(見込みを含む)④二十一歳未満の人④高卒(見込みを

お知らせ



含む)二十四歳未満の人
受付期間 ①九月五日(木)～九月九日(月)②③④九月十二日(木)～十月十一日(金)
詳しくは、市役所総務部総務課(☎22・3321内線225)か自衛隊淡路募集事務所(☎24・2449)へ。

下水道排水設備工事責任 技術者試験を行います

とき 十一月二十四日(日)
ところ 流通科学大学、姫路獨協大学

受付 九月二十四日(火)～三十日(月)
詳しくは、市役所都市整備部下水道課(☎22・3321内線335、336)へ。

介護福祉士国家試験 を行います

とき 筆記試験 平成十五年一月二十六日(日) 実技試験 三月二日(日)
受付 九月十三日(金)まで
受験資格など詳しくは、(財)社会福祉振興・試験センター(☎03・3486・7559)へ。

K-1.正道会館カラテ生徒募集!!

広告

- ・淡路勤労センター、毎週火曜 PM6:00～(少年) PM7:30～(一般)
 - ・洲本第1小学校、毎週木曜 PM7:00～(少年のみ)
- <少年部>礼儀正しく、元気良く、体力、忍耐力、集中力
<一般>シェイプアップ、健康、ストレス発散、護身
まずは、見学、体験して下さい。

家屋を取り壊した場合は届け出を

未登記物件を取り壊したり、法務局への滅失登記をしていない場合は、引き続き固定資産として課税される場合があります。

より適正な課税をするため、家屋を取り壊した場合には、市役所税務課固定資産税係に届出をしてください。

また、納税通知書には課税明細書を添付しています。所有されている物件を確認していただき、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

家屋滅失届出書は固定資産税係にあります。

届け出には 印鑑 取り壊した事を証明する書類（工務店など発行の取り壊し工事の領収書）が必要です（取り壊した年に届け出る場合は不要です）。

住宅用地の特例について

居住用の家屋を滅失した場合、住宅用地の特例がなくなり、住宅用地の変更申告書を提出してください（家屋を建て替える場合は必要ありません）。

住宅用地の特例は、居住用の家屋の敷地の内、家屋の床面積の十倍までに適用され、そのうち二百平方メートル以下の宅地の課税標準額が六分の一に、それを超える部分については三分の一になり、税額が軽減されます（都市計画税もそれぞれ三分の一、三分の二になります）。

詳しくは市役所総務部税務課固定資産税係（☎22・3321内線260、261、262）へ。

電気設備無料相談を実施します

とき 八月二十一日

午後一時～四時

ところ リベラル物部

店 洲本商工会議所別館

詳しくは、兵庫県電気工事工業組合淡路支部（☎22・0566）へ。

緊急雇用創出事業について

市では、国の緊急雇用対策として臨時的に措置された交付金を活用し、緊急雇用創出事業を実施します。

業務内容 史跡管理業務（清掃、草刈りなどの植栽管理）

雇用期間 平成十四年十

月～平成十五年三月
募集人員 二人
募集期間 八月二十日～三十一日まで

詳しくは、洲本市シルバー人材センター（☎24・4830）へ。

忘れていませんか 思いがけない事故に備えて 市民交通傷害保険に 加入しましょう

洲本市では交通事故に遭われた人を救済するために「市民交通傷害保険制度」を実施しています。

申込みカードなどは市役所市民生活部市民課市民相談係に備えています。

詳しくは、同係（☎22・3321内線346）へ。

9月8日（土）～14日（土） 「救急医療週間」 9月9日（月）は 「救急の日」

万が一の事故や急な病気の時、救急車は急いで現場へ駆けつけます。でも、到着までのわずかな時間こそ生死を左右する大切な時間なのです。

あなたの応急手当が大切な人を守ります。



統計調査にご協力を！

総務省では、本年10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査は、全国から選ばれた約44万世帯の15歳以上の人を対象に行い、わが国における就業・不就業の実態を明らかにするものです。

本市では、総務省統計局が指定した6つの地域にお住まいのご家庭が対象となります。調査員がお伺いした際には、ご協力をお願いします。

調査対象地域 ▷栄町一丁目の一部
▷宇原の一部 ▷納の一部 ▷桑間の一部
▷由良町由良の一部 ▷由良三丁目の一部

詳しくは、市役所総務部総務課（☎22・3321内線226）へ。

救急車利用時のお願い

早く病院などで処置を受ける必要がないのに救急車を利用したり、いたずら電話などで、救急車を呼ぶと「いざ」という時に近くの救急車が出払っており、到着が遅れることとなります。本当に必要なときに利用するようにしてください。

淡路広域消防本部では 救命手当の講習を 実施しています

コース 普通救命講習（三時間） 上級救命講習（八時間）

申し込みなど詳しくは、洲本消防署（☎24・0119）へ。

講習名	主な内容	講習時間
普通救命講習	心肺蘇生法1人法（成人） 止血法、効果測定（実技テスト）	3時間～
上級救命講習	心肺蘇生法1人法（成人・小児） 心肺蘇生法2人法（成人） 止血法、骨折・やけどの手当 傷病者管理法（体位管理）、搬送法 効果測定（実技テスト）	8時間～



ちよっと一品 牛乳ゼリー

(106)

材料(4人分)

- a { ゼラチン 10g
熱湯 50cc
- b { 牛乳 400cc
砂糖 20g
- c { インスタントコーヒー... 小さじ2
砂糖 20g
水 100cc
コーンスターチ... 小さじ1

1人分
(エネルギー 117kcal)

栄養士 小丸 恭子

- 作り方
- ① ボールでaを溶かす。
 - ② 鍋にbを入れ(沸騰しないように)砂糖を溶かす。
 - ③ ②を①に加え粗熱が取れるまで冷ます。
 - ④ 鍋にcを入れ、火にかけてとろみがついたら冷やす。
 - ⑤ ③に④をかける。
- たら型に入れて冷やす。



ミヤマカミキリの雌

自然のふし ミヤマカミキリ

(244)

ミヤマカミキリは体長約5センチで、前羽は黒味がかった

た褐色です。成虫は六月下旬から八月にかけて現れます。夜間に活動して樹液などに集まり、灯火にも飛来することがあります。雌は七月ごろ、クヌギや

久 堀田 (淡路昆虫研究会会長)

カシなどの樹皮に一個ずつ卵を産み、にかわ状の液を出して固着させます。卵は一週間ほどでふ化し、幼虫は樹皮の内部に侵入して、細かいふんを外に出します。幼虫期間は長く、四年目の五月ごろに、さなぎになることが知られています。クイヤイチジク、リンドゴなどにも産卵し、害を与えることがあります。ミヤマカミキリは、北海道から九州まで、日本全土に分布する普通種で、淡路でも各地で見られます。

平成十四年度洲本市農業祭



とき 九月十四日(日)

午前八時半~午後一時半(小雨決行、荒天の場合は十五日aに順延)

ところ 城戸アグリ公園

内容 畜産共進会(乳牛・和牛) 淡路ビーフの焼き肉コーナー 野菜・海産物などの青空市 たい肥の無料配布 福引きコーナー 小動物のふれあいコーナーなど

詳しくは、市役所産業振興部農政課(☎22・3321内線242)へ。

申請日に出産育児一時金の給付が受けられます

九月から洲本市の国民健康保険の被保険者が出産したときに支給している出産育児一時金の給付が、申請日に受け取ることができるようになります。当日給付を受けるには一定の条件などがありますので、条件を満たさない場合や、本人が希望される場合は、従来どおり申請から受け取るまでに二、三週間を必要とします。詳しくは、市役所市民生活部国保年金係(☎22・3321内線255)へ。

シートベルト、チャイルドシートの使用は、運転者の義務です。

シートベルトはあなたを守る命綱
チャイルドシートは、なるべく、後部座席で子供の成長にあったものを選びましょう
洲本市・洲本警察署・洲本市交通安全協会

今月の資源ごみ拠点回収

8月22日(木)(第4木曜日)
午前7時~正午
缶類・びん類・ペットボトルは、拠点回収へ。
詳しくは、市役所市民生活部環境整備課(☎22・3321内線342)へ。

がん検診のお知らせ

検診を受けて「がん」を征圧しよう！

子宮がん、乳がん検診を次の日程で行います。がんの初期は、自覚症状がほとんど無く、気付いた時には病気が進行しているケースも多くあります。ぜひこの機会に受診してください。

子宮がん検診

受診される人は、市保健センターへ申し込んでください。問診票を事前にお渡しします。

実施日	医院名	住所・電話
9月 3日(火) 4日(水)	森医院	下加茂一丁目1 36 ☎24・0303
9月10日(火) 11日(水)	高田産婦人科医院	宇山三丁目1 21 ☎22・5540
9月17日(火) 18日(水)	土倉産婦人科	下加茂一丁目1 37 ☎24・3660
9月24日(火) 25日(水)	協同産婦人科	本町三丁目1 27 ☎23・1503

対象者 30歳以上の人
 検診費用 1,200円(70歳以上の方は無料)
 受診時間 各医院とも、午後1時30分～2時30分
 検診当日の着衣は、スカートをお願いします。

乳がん検診

検診期間 9月2日(月)～9月30日(月)

医院名	住所	受診時間	備考
今井クリニック	下加茂一丁目1-88 ☎23・2019	9:00～12:30 15:30～18:00	木・休診 土・午後 休診
木曾医院	宇山二丁目1-2 ☎24・3200	8:30～12:00 15:00～18:00	火・木・土 午後休診
木村医院	大野1335 ☎23・0099	9:00～12:00 17:00～19:00	木・土 午後休診
土倉産婦人科	下加茂一丁目1-37 ☎24・3660	9:00～12:00 15:00～18:00	火・木・土 午後休診
仁寿堂医院 (外科)	宇原194-1 ☎22・0889	9:00～12:00 16:00～18:30	火・木・土 午後休診

対象者 30歳以上の人
 検診費用 700円(70歳以上の方は無料)。受診する医院の窓口でお支払いください。

詳しくは、洲本市健康福祉館内市保健センター(☎22・3337)へ。

休日等応急診療所の診察時間

	月	火	水	木	金	土	日祝
午前9時～正午	/	/	/	/	/	/	
午後1時～午後5時	/	/	/	/	/	/	
午後6時～午後10時	/	/	/	/	/	/	

年末年始(12月31日～1月3日) 8月15日は日祝日と同じ時間帯です。受け付けは、各診療終了時間の30分前までです。

毎日診療をしています。
 洲本市休日等応急診療所(健康福祉館内)では、休日や夜間の治療体制を充実させるため、平日夜間(午後六時～十時)の診療を行っています。
 X線撮影装置などの設備も充実しておりますので、ご利用ください。
 詳しくは、同診療所(☎24・6340)へ。

八月十八日(日)
 午前10時～午後一時
 大野公民館
 午後二時半～三時半
 ジャスコ新洲本店
 八月二十一日(水)
 午前九時半～午後三時半
 洲本市健康福祉館
 八月二十三日(金)
 午前九時五十分～十時五十分
 兵庫日産モーター淡路営業所
 九月九日(月)
 午前九時半～午後三時半
 三洋電機ソフトエナジーカンパニー
 詳しくは、市保健センター(☎22・3337)へ

献血日程



(しとうりゅう)
糸東流空手道 練習生募集

練習日	時間	場所
水(不定期)	p.m 6:00～7:30(少年・一般)	洲本市スポーツセンター
日	p.m 7:00～9:00(少年・一般)	洲本市スポーツセンター

※対象 ●少年は基本中心の“体育空手”
 ●青年は応用練習における“競技空手”
 ●熟年は「型」中心の“健康空手”

※会費 3,000円
 ※所属団体 (財)全日本空手道連盟糸東会
 ※連絡先 「拳志会」淡路島道場 TEL.42・2517

●入会随時●見学者歓迎

御食国 淡路ごちそう館 **御食国**(みけつくに)

好評！仕出し弁当承っています。全国へ宅配承ります
 少人数から大人数まで予算に合わせてご用意します。

各種宴会、パーティー受付中！

8月は無休で営業。また、定休日の御予約もお受けする場合がございます。詳細はお問い合わせくださいませ。

私達の住む淡路島の特産品を全国へ宅配します。いろいろ選んで詰め合わせる「うまいもん」ギフトが好評！

洲本市塩屋1丁目1-8
 TEL.26-1133

健康相談



(☎22・3337)

市保健センターで

(☎22・3337)

ママメイト(対象:妊婦)

いのちって何だ 毎月第1~第4月曜日、受付・午前9時30分~
お母さんは元気 8月27日(火) 受付・午後1時30分~

おっぱいで育てたい 8月20日(火) 受付・午後1時30分~
赤ちゃん大好き 9月10日(火) 受付・午後1時30分~

こんには赤ちゃん 10月1日(火) 受付・午後1時30分~
離乳食のおけいこ 9月4日(水) 受付・午後1時30分~

離乳食教室 9月4日(水) 午後1時~3時

7か月児相談 8月21日(水) 受付・午前9時45分~10時、対象者(H14.1月生まれ)には案内、問診票などを送付します。

2歳時健康相談 8月22日(木) 受付・午後1時~1時15分、対象者(H12.8月生まれ)には、案内、問診表などを送付します。

乳幼児相談 9月20日(金) 午前9時30分~11時

歯科保健相談 毎月第4水曜日、受付・午後1時~1時30分。フッ素塗布を同時に行います(予約が必要、料金1,480円)。

成人健康相談 毎月第1~第4月曜日、午後1時~3時(栄養相談は第2・4月曜日)

由良公民館で

(☎27・2167)

成人健康相談 9月2日(月)、午後1時30分~3時

洲本健康福祉事務所

(☎22・3541)

成人健康相談 毎月第1~第4金曜日、受付・午後1時~1時30分(成人病相談など・予約が必要)

心の相談 毎月第2火曜日、奇数月第3火曜日、予約制・午後1時30分~(精神病、痴呆、アルコールその他心の相談など。)

栄養表示基準制度相談 毎月第1、3月曜日、午前10時から正午(予約が必要)

栄養専門相談 毎月第1・3月曜日 午後1時~5時(予約が必要)
胃がん検診 9月4日(水) 午前9時~正午(申込・市保健センターへ)
2時間人間ドック 火、水、木曜日で保健所が指定する日、午前9時~(料金15,580円、申込・洲本健康福祉事務所へ) 洲本市民で国民健康保険に加入し30歳以上の者に8,000円、社会保険などの加入者で40歳以上の者に5,000円の助成があります。(ただし1年度1回限り)

乳幼児健康診査



(☎22・3337)

8月、9月の乳幼児健康診査を次のとおり行います。対象者には問診票などを送付しますので、母子手帳を持参し受診してください。

	乳 児	10か月児	1歳6か月児	3歳児
8月23日(金)			H13年1月生	
9月 5日(木)		H13年10月生		
9月12日(木)				H11年6月生
9月19日(木)	H14年5月生			
9月27日(金)			H13年2月生	
場 所	市 保 健 セ ン タ ー			
受 付 時 間	午後1時~1時15分		午後12時40分~1時	

市民相談



法律相談 弁護士による相談。9月4日(水) 9月18日(水) (受付・市役所市民相談係で電話による予約受けをしています。☎22・3321内線345・346) 総合福祉会館で。

行政相談 9月11日(水) 午後1時15分~(受付・午後1時30分まで) 総合福祉会館で。

社会保険相談 毎月第3金曜日、午前10時~午後3時、市民会館で。
心配ごと相談 毎月2日、12日、22日、27日(日曜、祝日の場合は翌日) 午後1時~4時、総合福祉会館で。電話での相談にも応じています。(☎26・0022)

家庭児童相談 0~18歳までの子供の相談。毎週月・火・木、午前8時30分~午後5時15分、洲本市健康福祉館(☎22・3332)で。

青少年相談 毎月第3水曜日、午後1時~3時、青少年センター(☎22・4547)で。
母子家庭相談 毎週金曜日午前10時30分~午後5時、福祉事務所。
高齢者相談 月~金曜日、午前9時~午後5時30分、淡路県民局(ダイヤル0120・36・7830で。)

図書館



(☎22・0712)

《新着ビデオのご案内》

新しいビデオが入りましたので、いくつかご紹介いたします。
『課外授業ようこそ先輩 三國清三』 ほかシリーズで5巻 NHK
『奥の細道をゆく①~⑩』 NHK東北プランニング
『世界絵本箱①~⑮』 ヤマハミュージックメディア
『ビデオたのしい童謡①~⑥』 NHKサービスセンター
『いきものとあそぼう! カブトムシ』 ほかシリーズで6巻 TDKコア
他にも色々入っておりますので、ぜひご利用ください。図書館でもビデオの視聴ができます。ご覧になりたい方はカウンターまで。

《行事のお知らせ》

「おはなし会」(3~6歳児対象) 8月24日(土) 午後2時から
「もっとおはなし会」(小学生対象) 8月24日(土) 午後2時30分から
「いっしょにおはなしかい」(0~3歳児対象) 9月4日(水) 午前11時から
「おりがみ教室」 9月7日(土) 午後2時から
9月の「つくってあそぼう!」はお休みします。(休館日のため) 「つくってあそぼう!」「おりがみ教室」は定員40名。参加申込は前日まで。

市民工房



(☎22・3322)

洲本市民工房ギャラリー 現役学生展

8月18日(日)~9月1日(日)
主催 洲本市民工房
「働く人」絵画コンクール展 9月7日(土)~15日(日)
主催 洲本市商工会議所青年部
つるあそび&染め花展 9月21日(土)~23日(祝)

編集後記

私が広報を担当したのは、四百号からでした。平成六年四月、広報担当の辞令をもらい、そのまま椅子に座ることもなく初めて手にするカメラバッグを肩から掲げ、メモ帳をポケットに突っ込み初取材に出かけました。内港埋め立て地の護岸締切りでした。百戦錬磨の新聞記者に交じり、見よう見まねでシャッターを切り、メモ帳にペンを走らせました。そして、一号一号を積み重ね、今回五百号の発行となりました。この間、明石海峡大橋の完成やジャパンフローラなど世界的、歴史的なイベントにも参加することができました。しかし私の広報人生の中で一番の思い出は、何と云ってもこの初取材です。また、阪神淡路大震災が発生したのも、担当一年目でした。あの時被害にあわれた方は、食料や水と同様に「情報」を欲しました。「この年ほど、市の広報紙が求められ、読まれた年はなかった」と言われた人もいます。この初心を忘れず、これから広報紙づくりに励んでいきたいと思えます。まだまだ暑い日が続いています。残暑お見舞い申しあげます。

(T)

会員募集

洲本市シルバー人材センターでは、男・女会員を募集しています。詳しくは、洲本市シルバー人材センター(☎24・4830 青雲中学校前)へ。



淡路島まつり

盛大に開催

淡路島の夜を彩る「淡路島まつり」が、8月2～4日まで、開催されました。初日、2日目は踊り大会、3日目は花火大会が行われ、延べ148,000人が祭りを楽しみました。

